

際
(きわ)2024年
10月5日(土)
▼
11月30日(土)

「際(きわ)」という一文字から何を連想されるでしょうか。人生を生きる上で、様々な「際」が存在し、それらを時に、或いは日々意識し、影響を受けているように感じられます。日本漢字能力検定協会が1995年から毎年発表しています「今年の漢字」一文字として「際」はまだないようですが、「際」を使った熟語は多く、国際、交際、学際、山際、窓際、壁際、往生際、際限、分際、間際、球際などがあり、また、波打ち際、際どい、散り際、土俵際といった使い方もあります。

「際」を英語のinter-に相当すると考えれば、international(国際)、interface(境界面)、interaction(相互作用)、intercept(妨害する)、intermediate(中間物)、interchange(置き換える)、interstellar(星間の)、interplanetary(惑星間の)など、「国際」のように日本語訳として「際」が使われているものもありますが、使われていない言葉であっても、その意味合いを感じ取ることができます。

2つのモノ・コトの「際」(或いは境界)が明確、連続的、はっきりしない場合など、「際」も色々です。そんな「際」にまつわる内容について、組織間や時代の変わり目、空間や立場の違い、学際的な分野などの、「際(きわ)を攻める、裾野を広げる、越境する」といったことに関連するエピソードを集め、皆様と共に考察できればと考えております。



講座内容

① 3時限目 (13:00~14:30)

② 4時限目 (14:45~16:15)

	挨拶 (12:35~12:40)	奥田暁代 慶應義塾常任理事
	趣旨説明 (12:40~12:50)	寺沢和洋 慶應義塾大学医学部助教 日吉キャンパス公開講座運営委員長
10/5 (土)	① 人生、再起動 —石原裕次郎の流儀。そして、遺したもの—	増田久雄 映画演劇プロデューサー・監督/作家
	② データの破壊力 —社会科学とデータサイエンスの際を考える—	清水千弘 一橋大学ソーシャル・データサイエンス 研究科教授
10/26 (土)	① 野球のチカラでアフリカと日本の未来を創る —エンジョイベースボールを国際協力に—	友成晋也 一般財団法人アフリカ野球・ソフト振興機構 (J-ABS) 代表理事
	② 別れ際の経験と経験の別れ際 —知識の構築について—	荒金直人 慶應義塾大学理工学部准教授
11/2 (土)	① 「自己」と「非自己」の境界 —生物学の視点から—	古川亮平 慶應義塾大学文学部准教授
	② 「身寄りのない単身高齢者の住まい問題」を考える —クロスオーバーが解決への道—	伊部尚子 (公財)日本賃貸住宅管理協会 あんしん居住研究会 委員
11/16 (土)	① 太陽系探査機のとぼし方 —重力圏の際を考える—	森本睦子 慶應義塾大学法学部助教 (日吉物理学教室)
	② デザインで自分をブラッシュアップする時代 —<デザインの民主化+生成AI>がもたらす可能性—	鈴木一好 デザインコンサルタント兼 クリエイティブディレクター
11/30 (土)	① 日中の境を超えた人、知識、言葉	山口早苗 慶應義塾大学理工学部専任講師
	② 中国の際 —どこからどこまでが中国なのか—	山下一夫 慶應義塾大学理工学部教授

※やむを得ない事情により、講座内容・講演者・日程の変更、あるいは講座自体が休講となる場合があります。

募集要項 (裏面もご覧ください)

募集対象	社会人ほか
募集定員	350名 ※先着順受付。定員に達し次第、締め切りとさせていただきます。
会場	慶應義塾大学日吉キャンパス内
受付期間	2024年9月2日(月)9時~9月18日(水)17時まで
受講料	8,000円〈全5日〉
申込方法	教養研究センターホームページからお申し込みください。
申込受付	申し込み受付後に、振込先情報をお知らせします。受講料の振込みをもって受講登録完了となりますので、指定日までに受講料の振込みをお願いします。
特典	期間中、日吉図書館をご利用いただけます。(貸し出しは不可。裏面参照)。全5日中、3日以上出席の方に修了証の授与および慶應義塾大学教養研究センター選書(書籍)1冊を贈呈いたします。

●個人情報の取扱い

慶應義塾大学教養研究センター主催「日吉キャンパス公開講座」受講にあたってお知らせいただいた個人情報は、「日吉キャンパス公開講座」を含む同センターからのお知らせのみに利用し、慶應義塾ならびに講座運営の委託を受けた受託業者が適正かつ責任を持って管理を行います。個人情報は、「慶應義塾個人情報保護基本方針」および「慶應義塾個人情報保護規程」に基づき取扱いします。

慶應義塾大学教養研究センター

URL: <https://lib-arts.hc.keio.ac.jp>

申し込みから受講までの流れ

1

申し込む [受付期間：9月2日(月) 9時～9月18日(水) 17時まで]

下記ホームページよりお申し込みください。
※メール、郵送、電話、FAXでのお申し込みはできません。
定員に達し次第、受付を終了させていただきます。

<https://lib-arts.hc.keio.ac.jp> へ アクセス

※お申込み後に受付確認メールが届きます。

教養研究センター

検索



申込フォーム

メールが届かない場合は、@form-mailer.jpからのメールを受け取れる設定になっているか（ドメイン指定受信などを設定していないか）あるいは迷惑メールフォルダに届いていないかご確認ください。不着の場合は、【お問い合わせ先】までご連絡ください。

2

受講料を振り込む

- ・メールにて振込先情報をお知らせします。
- ・指定口座に9月25日(水)までに受講料をお振り込みください。
お振り込みをもって受講登録が完了となります。
- ・振込受領書は必ず保管してください。

3

受講する

- ・受講料のお振り込みが確認できた方には、順次受講票を郵送します。
- ・会場にお越しの際は、毎回必ず受講票をお持ちください（初回は10月5日）。
- ・10月1日(火)までに受講票が届かなかった方は【お問い合わせ先】までご連絡ください。

注意事項

■日吉図書館の利用

講座期間中、日吉図書館をご利用いただけますが、貸し出しおよび電子資料の利用はできません。

■体調不良等の自己都合による欠席

講座当日、明らかに体調の悪い（咳こんでいるなどの）場合は出席をお控えください。なお、体調不良等の自己都合により欠席した場合、受講料の返還は行いません。

■休講について

台風・大雪、災害等交通機関の運休などによる本講座の休講は、当日の午前10時30分までに決定します。

1. 休講のご連絡

教養研究センターのホームページにてお知らせするとともに、受講申し込み時のメールアドレスに、休講の旨メールをお送りします。

2. 受講料の取扱い

休講分の受講料（1日分、1,600円）を返金させていただきます。なお、返金手数料は大学が負担します。

【お問い合わせ先】

慶應義塾大学教養研究センター

日吉キャンパス公開講座事務局（サンパートナーズ（株）内）

〒103-0003 東京都中央区日本橋横山町6-1 NB アネックス3F

Tel：03-6452-9582（電話での問い合わせは平日9：00～17：00）

E-mail：h-ext2024@adst.keio.ac.jp